

2012(平成24)年度生物遺伝資源に関する 大腸菌小委員会及びNBRP原核生物運営委員会 議事要旨

日時：2012(平成24)年6月8日(金) 15:30～17:00

会場：国立遺伝学研究所 本館2階 会議室

出席者：生物遺伝資源に関する大腸菌小委員長 仁木
NBRP 原核生物運営委員会委員長 小笠原
饗場、秋山、磯野、伊藤、片山、亀井(小委員会委員)、関口、藤田、堀内、三木、矢口(NBRP 運営委員)、小林、山崎 の各委員

欠席者：川岸、河村、戸邊、林、吉田 の各委員

オブザーバー：佐藤 NBRP 事務局長、鈴木知財室長、青木(遺伝研)

事務局：研究推進課長、同副課長、研究推進チーム係長、事務職員
NBRP 事務局員

議事に先立ち、新任委員の紹介及び挨拶があった。また、小笠原委員長から参考資料として配付している前回議事要旨について、既に承認を受けているが何かあれば指摘をいただきたい旨の発言があった。

【議 事】

1. 2011 年度の業務報告

仁木委員長から資料1に基づき、収集、保存、分譲事業について、例年通り順調に遂行したことが報告された。なお、新たな寄託として、協和発酵キリン及び首都大学東京加藤先生から大腸菌大規模ゲノム欠失株の寄託があり既に公開していること、花王及びフランス INRA 研究所から枯草菌大規模ゲノム欠失株の寄託があり公開準備中であること、その他に、立教大学河村先生、基生研堀内先生等よりの寄託があったことが報告された。また、分譲の課金により2,179,450円自己収入があり、NBRP 事業関連にて使用する旨の報告があった。

業務報告に関して以下の質疑応答があった。

- ・新規寄託分についてホームページだけではなくメール等で宣伝ができないか。
- ・配布株に関してのクレームとしては、contamination や KE10 株の中に破壊株ではないものがあるとの指摘があったが、適宜対応しており、大きな問題はない。
- ・分譲の専任担当として2名、受付、事務担当、培地作成担当として5名の非常勤職員を雇用。専門的な対応、海外とのやりとり等はポスドク及び助教が担当している。加えて、データベースの管理者1名の体制で事業を行っている。

2. 2012 年度の事業計画

仁木委員長から資料2及び5に基づき、2012年度の事業計画及び現在までの進捗状況が報告された。

- ・新しい寄託株について公開、分譲を開始すべく進めている。
- ・枯草菌に関して、大腸菌・PEC データベースに相当するデータベースを開発し、公開を開始している
- ・染色体欠損変異株の今後の活用、利用促進のための、グラフィカルマップを用いた欠失部位の表示システムの作成を進めている。
- ・KE10 株のうち、品質に問題があったものについての情報公開及び希望者への無償での追加配布を行う。
- ・大腸菌抗体の分譲について準備を進めている。現時点で、抗体の価格については、菌株に準じた必要経費のみで積算し2,200円を予定。
- ・枯草菌遺伝子破壊株セットについて、NBRP の中で収集を行い、遺伝研生物遺伝資源事業で不足分のリソース開発を行うことを検討している。

3. 第3期ナショナルバイオリソースの事業内容

仁木委員長から資料6に基づき、第3期 NBRP における、事業概要、達成目標、目標達成に向けた実施計画、第2期 NBRP 事後評価報告書の指摘等を踏まえた取り組み等に関する説明があり、委員会としてこれを確認した。

以 上